

生活科学科専攻学生研究題目

第一講座

昭和27年度

蛋白質よりアミノ酸の分離 大塚 敬子
 蔬菜類の成長に伴うビタミンC量の変化並に
 貯蔵中のビタミンCの変化 掛 康子
 植物体におけるビタミンCの季節的变化 久保田 操
 清酒醸造における原料用水について 沢田 俊昭
 味噌醸造工程中のビタミンB₁の変化 谷口美智子
 ビタミンB₂のペーパークロマトグラフィー 並河三千子
 糖類のペーパークロマトグラフィー 西村 重子
 調理における穀類及び蔬菜類のビタミンB₁
 含有量の変化について 松本 都
 我が国における酒造の沿革について 望月 良雄

昭和28年度

リボフラビン法によるビタミンB₂の定量 齊藤 三申
 有機酸のペーパークロマトグラフィー 原 欣子
 蛋白質から塩基性アミノ酸の分離と定量 平田 朝子
 ビタミンB₁の定量について 三宅 紀子
 ニコチン酸の比色定量 山田 秀子
 食品分析法について 山森百合子

昭和29年度

酸性アミノ酸の定量 雨森 恭子
 ペーパークロマト法による糖類の検出 上野 富子
 ビタミンCの加熱による変化 木村 蓉
 塩基性アミノ酸の微量定量 窪川 京子
 チロシナーゼの研究 出口 圭子
 デニトロフェニールヒドラゼンによる α -ケ
 ト・グルタル酸の研究 長谷川禎子
 フォルモール法によるアミノ酸の定量 馬場 溥子
 蛋白質の腐敗について 松井 淑子

昭和30年度

野菜のアミノ酸のペーパークロマトグラフィー
 中尾李恵子
 穀類の糖のペーパークロマトグラフィー 沼田 恭子
 穀類のアミノ酸のペーパークロマトグラフィー
 三好 禎子

昭和31年度

細菌 *B. xylinum* によるアスコルビン酸の生成
 岡田匡代, 堀江欣子

ビタミンB₁の定量 柴田悦子, 園部路子, 前田蓉子
 アミラーゼに関する研究
 天ぷら並に素揚げにおける油脂吸収量について
 下郷知加子, 古川淑子
 細菌デカルボキシラーゼによるアミノ酸の定量,
 特にグルタミン酸の定量 鈴木 操, 永岡篤子
 塩基性アミノ酸の比色定量 竹下孝子, 山内英子
 アミノ酸のペーパークロマトグラフィー
 前田啓子, 森脇範子

第二講座

昭和27年度

調理による蔬菜のV.C.の変化 井上 雅恵
 調理による食品の吸油量に関する研究 鎌田しげ子
 食品の調理によるV.B₁含量変化の研究 北口美代子
 加工がパンクレアチンによる大豆蛋白質消化に
 及ぼす影響 瀬戸 周子
 茶中V.C.に関する研究 田村 教子
 塩酸ペプシンによる鶏卵の消化率 西川千代子

昭和28年度

蛋白質の人工消化液による消化率
 須永葉子, 岡村則子, 野田美里, 吉川和子
 食品のV.C.の含有量変化(生食品について)
 加藤知江, 清水美智子, 藤村千枝子, 前川艶子
 食品中のV.C.定量及びその調理による変化
 柏原美登里, 神田美代子, 久保厚子, 八田淳子
 食品の調理によるV.B₁含有の変化
 小島テル子, 辻村彩子, 丹羽三千代

昭和29年度

茶のV.C.について 五十川淳子, 原田操子, 畑 明美
 馬鈴薯及び甘薯について(調理によるV.C.の変化)
 伊藤和代, 渡辺和子
 人工消化液による蛋白質の消化率 井上保子, 北島洋子
 V.C.の定量(柑橘類) 野沢綾子, 由本幸子
 唐辛子のV.C.及び加熱によるV.C.の変化
 佐藤和子, 新谷桂子, 大塚幸美
 緑茶中の種々の操作によるV.C.の含有量について
 信正清子, 木村 操
 V.B₁定量(豆類) 菅沼千恵子, 佐治敦子
 調理による米中V.B₁損失について

押山八重子, 土屋多恵子
温度と時間による V. C の変化と貯蔵中の V. C
について 藤居 淑, 長尾倫子

昭和 30 年度

大根 *amylase* の作用力に及ぼす調理加工の影響
荒川まさ子, 角野朝子
調理による V. B₁ の消失について 加藤敏子, 吉村昌子
野菜, 果実に関する有機酸定量実験 団藤順子, 内藤昌枝
蛋白質の消化率に及ぼす加熱の影響

高橋茂子, 小山光子

油脂に関する動物実験

塩野彩子, 団藤順子, 内藤昌枝, 畑 邦子
V. C のアルカリによる損失ともやし発芽日数と V. C.
含有量の関係 塩野彩子, 畑 邦子
もみじおろしの V. C 減退について

永田淑子, 野田晴美, 鶴田セキ子

昭和 31 年度

調理によるキャベツ中の V. C 量の変化について
石川須海子, 井上幸子
芹, キャベツ V. C の定量 伊原絹代, 今出和美
時なし大根の各部位による V. C 含有量の相異

悦道和佐子, 和田忠子, 岡部和子

おろし大根の V. C の定量 平山嘉子, 岡田史子
ほうれん草の加熱による V. C の損失について

佐々木裕子, 松田美佐子

夏みかん及び大根の V. C について
柴田ますみ, 谷口和栄
ほうれん草の総 V. C の調理による変化

長尾百万, 西川夏生

調理に依る V. C の変化(大根葉) 服部田鶴, 西村静子

第 三 講 座

昭和 28 年度

アルミニウム鍋内の温水の冷却
ガス焰と鍋の底との距離の変化による
アルミニウム鍋内の水の加熱 西村文子, 谷本幸子

昭和 29 年度

ガス焰の種々の大きさによるアルミニウム鍋内
の水の加熱
二つの異なる過程により同一量の水を同一温度
にするのに用いられたガス量の比較
アルミニウム鍋内の温水の冷却 勝見茂子, 狩野佳代子

昭和 30 年度

二つの異なる過程により同一量の水を同一温度
にするのに用いられたガス量の比較
水面に木製の円形薄板を浮べた場合のアルミニ
ウム鍋内の水の加熱
ガス焰による円柱形金属壁で囲まれたアルミニ
ウム鍋内の水の加熱 寺本幸子, 種谷千恵子
電気コンロからその軸上種々の距離に於ける一
点が受ける輻射熱
電気コンロから種々の方向で種々の距離にある
一点の受ける輻射熱 中根康代, 藤谷嘉子

昭和 31 年度

水面に木製の円形薄板を浮べた場合のアルミニウ
ム鍋内の水の加熱
ガス焰による円柱形金属壁で囲まれたアルミニウ
ム鍋内の水の加熱
垂直におかれた電気コンロから種々の距離にある
特殊受熱器内の水の加熱
長嵩智子, 田村起久子

第 四 講 座

昭和 27 年度

ethyliden bis acetoacetic ester の合成 渡辺 淑子
二酸化マンガンの依る酸化反応の速度論的研究,
ロダニ鉄の褪色の速度論的研究 田村和子, 勝見昌子
無水酢酸とエチルアルコールの複合物の安定性に
ついて 多田利子, 三木英子

昭和 28 年度

benzalacetone と cyanoacetamide による縮合
北村比佐乃
無水フタル酸のエステル化反応速度
塩基の存在する場合の反応速度
正田幸治, 家田洋子, 堀江春恵
ロダニイオンと硝酸イオンとの反応の速度論的研究
久保晴美, 松井久子

昭和 29 年度

benzalacetone と cyanoacetamide に依る
michael 縮合及び knoevenagel 縮合について
東 千恵子
環状 α -, β -不飽和 ketone と cyanoacetamide
との塩基性触媒による縮合 村井 喜久

ジアルキルフタル酸エステルとアルコールの 酸触媒置換エステル化反応速度	谷村 富子	醋酸ビニルの乳化重合	木村 祥, 藤井 躰子
尿素の熱分解に関する研究	原 幸子	尿素の熱分解に関する研究	中村八重子, 室 孝子
昭和 30 年度		昭和 31 年度	
butene (2)の酸化生成物の分析について	仁紫 恵子	可溶性金属塩による混合キシレンの液相酸素酸化 反応	石渡喜代子
附加縮合による芳香族ケトンの生成	酒井 温子	3-cyano-6-methyl-2 (1) pyridone の合成	木村 玲子
benzalacetophenone 及び ethyl benzylidene- acetoacetate と cyanoacetamide の縮合	石森 敬子	α, β 不飽和 ketone の縮合	富松 陽子
ロダニオンと硝酸イオンとの反応の速度論的研究	松森千鶴子	尿素の熱分解に関する研究	齊藤 類子
Fe_2O_3 中の微量 CuO の除去に関する研究	細川健次	benzal methyl ethyl ketone 及び benzal acetoacetic ester と cyanoacetamide の縮合	長沢 洋子